

平成21年度 学校職員，保護者による学校評価結果

(4段階評価を集計した結果)

上段：7月 下段：12月

No.	評価項目	学校職員	保護者
1	学級通信や学年通信，掲示物などから，学校の願いや生徒の様子がわかる。	2. 89 3. 09	3. 14 ○○○ 3. 17 ○○○
2	校舎内外の整備や整理整頓，清掃など，安全と美化への配慮がある。	2. 19 ▲▲▲ 2. 70 ▲▲▲	2. 88 ▲▲ 2. 90 ▲▲▲
3	生徒に力がつくよう，熱意や工夫のある授業が行われている。	3. 14 ○○○ 3. 18 ○○○	2. 95 2. 96
4	基本的生活習慣(ルールやマナー，挨拶など)に関する指導とともに，豊かな心を育てる指導が行われている。	2. 61 ▲▲ 2. 79 ▲▲	2. 88 ▲▲ 2. 97
5	やりとげた喜びや集団のよさを味わえ，活動を自分たちで計画し実践する力を育てる指導が行われている。	2. 97 3. 18 ○○○	3. 08 ○○ 3. 08 ○
6	いじめや仲間はずしなどが無い学校づくりが行われ，問題が生じた場合には適切な指導が行われている。	2. 95 3. 12	2. 79 ▲▲▲ 2. 90 ▲▲▲
7	一人一人に目を向け，生徒・保護者に対して相談活動や助言が行われている。	3. 00 ○ 3. 06	2. 91 2. 94 ▲
8	災害や事故などへの対応が適切に行われている。	3. 03 ○○ 3. 15 ○	3. 04 ○ 3. 10 ○○
9	「知育・徳育・体育」のバランスのとれた教育活動が行われている。	2. 75 ▲ 2. 85 ▲	3. 02 3. 03
10	家庭や地域の理解を得ながら，家庭や地域と協力して教育活動が行われている。	2. 86 3. 06	3. 01 3. 02

○上位三項目 ▲下位三項目

* 保護者の皆様にはそれぞれ個人懇談の際にご協力いただき，7月は332人，12月は271人の方から回答を得ました。ありがとうございました。

以下に結果をまとめましたので，ご覧ください。今後とも，ご支援・ご協力をお願いいたします。

「平成21年度 学校職員，保護者による学校評価結果」から

- ◇ すべての項目について，学校職員・保護者の評価とも，7月より12月の方が高いという好結果でした。
- ◇ No.1については，7月，12月とも保護者の評価が高いという結果でした。今後も情報発信に努めたいと思います。
- ◇ No.8については，7月，12月とも，学校職員間の評価も保護者の評価も高いという結果でした。今後も学校職員間で連携し，迅速で誠意ある対応に努めたいと思います。
- ◇ No.5に対する学校職員，保護者の評価がともに高いという結果でした。わかたけ祭や合唱祭を通じての学級づくりや生徒会の取り組みの成果だと思えます。
- ◇ No.3に対する学校職員の評価は，7月，12月とも最も高いという結果でした。これは，教員としての自負の表れだと思えますが，保護者の評価は必ずしも高くありません。授業力向上に一層努める必要があると受けとめています。
- ◇ No.6，No.7については，7月，12月とも，学校職員の評価と保護者の評価にズレがあります。「もっと我が子に目を向けてほしい」という保護者の皆様の願いに応えられるよう，一層努めなければならないと受けとめています。

- ◇ No.9については、7月、12月とも、学校職員の評価が低いという結果でした。これは、『知・徳・体』のバランスが悪い」というより、『知・徳・体』のいずれも十分にできているとは言えない」という思いによるものと考えます。
- ◇ No.2, No.4については、学校職員の評価も保護者の評価も低いという結果でした。このことは、本校の大きな学校課題であると考えています。「時間を守り、場を清め、礼を正す」ことを一層力点として取り組みたいと思います。

学校職員、保護者による学校評価結果について、本年度第2回学校評議員会（平成22年2月5日）で、次のようなご意見をいただきました。

学校評価結果について、学校評議員の皆様からいただいた意見

- ・ 生徒たちがとても落ち着いて学習に取り組むようになってきた。身なり等について目立つ生徒も少なくなっている。授業参観に訪れる保護者が多く、廊下で立ち話をしていような光景もほとんどないことも好ましいことである。
- ・ 教室によって、よく整頓されている所とそうでない所の差があることが気になる。学校全体が整っているとよい。
- ・ 生徒会活動が前進していることが頼もしい。生徒たちは、大人から任されれば、意気に燃えて取り組む。地域の行事などにおいても、計画の段階から参加させるように促していきたい。
- ・ ケータイやインターネットの問題についても、生徒たちが自分たちで話し合い、約束を作っていくような動きができていくことを期待している。
- ・ 生徒たちの自転車のマナーが悪いことについて、場合によっては自転車通学停止などにしてもよいのではないかと。PTAとも連携し、保護者に実態をもっと知らせ、協力してもらうようにしていく必要がある。

学校評価結果、及び学校評議員の皆様のご意見等を踏まえ、以下のことを、来年度の学校課題と改善の方策としました。

学校評価結果を受けて 《来年度の学校課題と改善の方策》

- 1 学校課題
 - (1) 学力の向上
 - (2) 規範意識と社会性の高揚
 - (3) 教育相談の充実
- 2 改善の方策
 - (1) 学力の向上のために
 - 「易しく、深く、広く、楽しく」を柱にした教科指導の研究実践
 - (2) 規範意識と社会性の高揚のために
 - 全校実践項目「時を守り(時間・期限)、場を清め(清掃・整理整頓)、礼を正す(身なり・言葉遣い)」の徹底
 - PTA活動とMSJ活動の連携(清掃活動や交通安全に関する活動)
 - 生徒の姿の積極的な発信(地域でお世話になっている方々に、生徒がお願いやお礼に出かけたり、各種案内状を届けたりする) → 地域の方々を知る、地域の方々に知ってもらう
 - (3) 教育相談の充実のために
 - 「私の生活順調度」調査結果の活用
 - 教育相談週間の実施